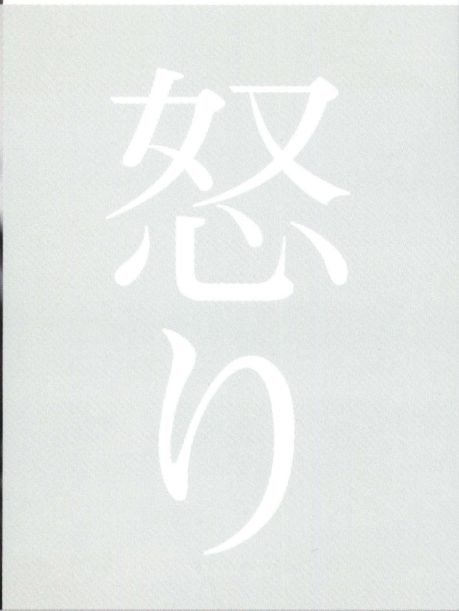
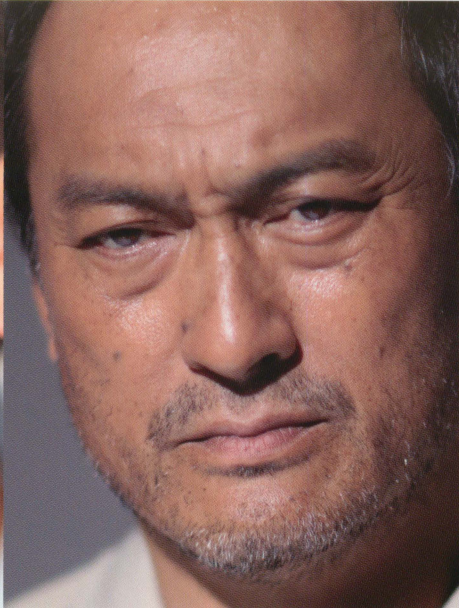




原作
出演

吉田修一

監督
脚本

李相日

写真

篠山紀信

9.17

渡辺 謙

森山未来

松山ケンイチ

綾野 剛

広瀬すず

宮崎あおい

妻夫木聡

世界を席卷した『悪人』タッグが再び！ 9月、日本映画史に新たに刻まれる 傑作が誕生する。

本当の悪人は誰か？人間の善悪に深く切り込んだ究極のヒューマンドラマに日本中が感動し、空前の大ヒットを記録した『悪人』（2010年）は、第34回日本アカデミー賞をはじめ、その年の国内の映画賞を総ナメにした。感動の渦は海を越え、第34回モントリオール世界映画祭ワールド・コンペティション部門で最優秀女優賞を受賞するなど海外でも高く評価された。

あの感動から6年——。原作：吉田修一×監督・脚本：李相日のタッグが再び挑む意欲作『怒り』は、SNSやモバイルの発達により、家族や友人、ときに愛する人でさえ、簡単に疑ってしまう不信の時代に“信じる”とは？という根源的な問いかけを一つの殺人事件をきっかけに投げかける群像ミステリーである。

日本を代表する 7人の豪華出演陣が集結！

『物語の登場人物には、映画『オーシャンズ11』のようなオールスターキャストを配してほしい。』映画化に当たり吉田修一からの要望の一つだった。これに応えるかのようにまさに夢のような7人の豪華出演陣が集結した。主演は渡辺謙。米ハリウッドでの活躍はもちろんのこと、去年は『王様と私』でブロードウェイ・ミュージカルにも初挑戦し、世界から喝采を浴びる彼が本作では一転、千葉の漁村で娘と暮らすしがない父親を演じる。その他、森山未來、松山ケンイチ、綾野剛、広瀬すず、宮崎あおい、妻夫木聡といった人気・実力ともにトップクラスの俳優陣が魅せる迫真の演技は重厚な人間ドラマを紡ぎ出す。

信じたあなたは、殺人犯だったのか？

八王子で起こった夫婦殺人事件。

現場に“怒”の血文字を残し、顔を整形し、全国に逃亡を続ける犯人の行方は知れず。

事件から1年後。

千葉の漁港で暮らす洋平（渡辺謙）・愛子（宮崎あおい）

親子の前に現れた田代（松山ケンイチ）。

東京の大手企業に勤める優馬（妻夫木聡）が街で偶然出会った直人（綾野剛）。

沖縄に転校してきた女子高生・泉（広瀬すず）が無人島で遭遇した田中（森山未來）。

前歴不詳の3人の男の中に、あの殺人犯がいるのか？

信じたい——。

そう願う我々に驚愕の結末が突きつけられる。